



全国大会への出場を報告した中島さん（中央前列）

11/9

中島優羅さんが「文部科学大臣賞ウエイクボード全日本選手権大会」に出場を報告！

腹栄中学校1年生の中島優羅さん（古城区）は、町役場を訪れ、11月10日から13日にかけて大分県中津市で開催された「第31回文部科学大臣賞ウエイクボード全日本選手権大会」に、九州・沖縄地区代表として出場することを報告しました。

これは、7月23日から24日にかけて開催された「九州・沖縄地区 第1戦 キュウフェス KURUME2022」、9月24日から25日にかけて開催された「第2戦 キュウフェス NAKAMA2022」で見事優勝し、全国大会出場への切符を手にしたものです。

中島さんは、「緊張するけど、絶対優勝します！」と全国大会への意気込みを語りました。



感謝状を受け取った山内さん（右から3人目）

10/28

長年にわたり人権擁護委員として尽力 山内順子さんに感謝状を贈呈

山内順子さん（高田区）の人権擁護委員退任に伴い、法務大臣から感謝状が贈呈され、町役場で伝達式を行いました。

山内さんは、平成28年10月から令和4年9月までの2期6年にわたり、町人権擁護委員として人権啓発活動や相談業務などに従事しました。

6年間を振り返った山内さんは、「人権擁護委員でなければ体験できない啓発活動や学習ができてよかった。なにより、いろいろな人と出会えて貴重な体験ができてよかったです。」と話しました。



各園の代表で絵本を受け取った子どもたち

10/24

町内の認定こども園・保育園へ オリジナル絵本を贈呈

町役場で、町が新たに制作したオリジナル絵本「きんぎょとあかいメガネ」の寄贈式を行いました。

この絵本は、絵本を通して言葉を学び、感性を磨き、表現力などを身に付けることを目的に、町の合併65周年を記念して制作したもので、京都府在住の作家 夢色あいなさんが手がけ、町特産の金魚と猫を主人公にした物語となっています。

絵本を受け取った子どもたちは、「早く家に持って帰って、お父さんとお母さんと読みたい」とうれしそうに話しました。



ステージでは様々なイベントが実施されました



3年生の村里美咲さんが清源寺神楽保存会とともに神楽舞を披露



大牟田高校吹奏楽部の川口春生顧問、中山玲奈部長（右から2人目、中央）と長洲中吹奏楽部の前村綾乃部長（左から2人目・東荒神）

10/30 ~4年ぶり、盛大に~
新山区が秋祭りを開催

新山区（北原貢二区長）は、4年ぶりとなる「新山区秋祭り」を開催しました。

当日は晴天の下、チンドン屋や破魔弓太鼓による演奏の他、キッズストリートダンス、ラムネ早飲み競争、レクリエーションダンス、腕相撲大会、カラオケ大会など、様々な催し物が実施されました。また、テントやキッチンカーによる飲食店なども多数出店し、会場は大いに盛り上がりました。

北原区長は、「4年ぶりに盛大に開催できて大変うれしいです。区民や町民の皆さまの楽しみの場として、ふれあい・交流につながれば良いと思います。」と述べました。

10/24 伝統文化の継承
腹赤小で清源寺神楽体験会を開催

10月24日、清源寺神楽保存会（田上正二会長）が、腹赤小学校（左村良一校長）の3年生を対象とした清源寺神楽の体験会を開催しました。

清源寺神楽は、明治のころから五穀豊穰・無病息災・家内安全の願いを込め、笛と太鼓に合わせて10座の神楽舞が引き継がれてきたもので、町の無形文化財に指定されています。

この日は、紙芝居で清源寺神楽の発祥について学んだ後、同学年の村里美咲さんが、清源寺神楽保存会とともに神楽舞を披露しました。また、太鼓の演奏や神楽舞の体験も行われました。体験した児童からは、「最初は難しかったけど、だんだんできるようになって楽しかったです。」といった感想が聞かれました。

11/14 大牟田高校と長洲中学校の吹奏楽部が表敬訪問

大牟田高校吹奏楽部部長の中山玲奈さんが町役場を訪れ、12月11日に埼玉スーパーアリーナで開催される「第50回マーチングバンド全国大会」に九州代表として出場することを報告しました。また、長洲中吹奏楽部部長の前村綾乃さん（東荒神区）も町役場を訪れ、大牟田高校吹奏楽部、腹赤中吹奏楽部と共に「有明地区プラスフェスタ」で演奏を披露することを報告しました。

【第4回有明地区プラスフェスタ】

全国屈指の実力校である大牟田高校吹奏楽部の迫力ある演奏と、長洲中吹奏楽部・腹赤中吹奏楽部の「チームながす」による合同ステージをお楽しみください。

▶日時 12月24日㊥ 午後1時30分開場 午後2時開演
▶場所 ながす未来館 文化ホール

▶入場料 無料

㊦ 大牟田高等学校 川口 0944 (53) 5011
入場無料ですがチケットが必要です。
チケットは12月1日からながす未来館にて配付予定です。



ごみ拾いをする参加者たち



力を合わせて収穫しました

11/3 ボランティアで町をキレイに
グリーンウォークが開催されました

長洲町社会福祉協議会（中逸博光会長）と長洲町手をつなぐ育成会（山口幸明会長）は、グリーンウォークを開催しました。

これは、町民がグリーンウォークをとおして、ボランティアの活動の意義・役割・必要性の認識を深め、誰もが・いつでも・どこでも・気軽に・楽しく・ボランティア活動に参加できるようなまちづくりを推進し、今後のボランティアの振興につなげていくことを目的として実施されたものです。

この日は、約220人が参加し、長洲駅周辺や国道501号沿いなどを作業しました。

10/28 ことしの出来はどうか?!
清里小が稲刈り体験

清里小学校（福山尚美校長）は、もち米の稲刈りを行いました。

この日は、全児童119人と保護者や地域の皆さんなどが参加し、約600平方メートルの広さに実ったもち米の稲穂を一つ一つ鎌で丁寧に刈取りました。

収穫したもち米は、12月に同校で開催予定の「みのりの里まつり」で地域の皆さんなどに振る舞われる予定です。



ご自身の経験などを踏まえ、ご講話いただきました

11/12 だれでもいくつになっても輝いて
長洲町男女共同参画講演会を開催しました

ながす未来館文化ホールで、「合併65周年記念事業 長洲町男女共同参画講演会」を開催しました。

講師に、アナウンサーなど幅広い分野でご活躍の福島絵美さんをお迎えし、「今しかできないこと~だれでもいくつになっても~」と題した講話に、約200人が聞き入りました。福島さんからは、「だれでも今自分がやりたいことに挑戦し、一人一人がいきいきと輝いてほしい」との思いが込められたメッセージ、言葉をわかりやすく伝える方法や朗読を披露いただきました。

参加者からは、「人はいくつになってもチャレンジできると勇気をもらいました」といった感想が寄せられました。



前列左から杉本さん、平川さん、松本さん、後列左・澤田長洲小学校校長

10/11 長洲町から3名が受賞
クリーンパークファイブ環境フェスタ ポスター部門表彰

クリーンパークファイブ環境フェスタのポスター部門表彰が長洲小学校で行われました。

最優秀賞に杉本梨心さん（長洲小学校4年：松原）、優秀賞に平川結菜さん（同小4年：宮ノ町）、松本京珠さん（同小4年：中町）の3人が受賞し、有明広域行政事務組合理事である中逸町長より賞状および記念品が授与されました。

今年は350点余りの応募があり、杉本さんは「私は、絵を描くことが好きなので入賞できてとてもうれしかったです。これからも身近なところからリサイクルなどに取り組んでいきたいです。」と喜びの感想を述べました。